

14世紀、発達した楽譜のシステムを用いフランス・イタリアで花開いた豊かな音楽文化。

時を同じくして、ギリシャ・ローマの神話を伝える代表的著作、オヴィディウスの『変身物語』がキリスト教世界で広く受け入れられていく。

オルフェウス、ナルキッソス、メーデイア——神話の物語は、詩の、そして音楽のモティーフとして用いられていく。

愛、政治、人生の徳を謳った詩の中で寓意化された、アレゴリーとしてのギリシャ神話。

そんな神話を題材にした中世後期の音楽を集めた演奏会——

## Yukie Sato



### Soprano

#### 佐藤 裕希恵

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院古楽科修士課程修了。修了時にアカンサス賞受賞。2011年よりバーゼル・スコラ・カントルムの修士課程で学び、中世からバロック、オペラまで幅広いレパート

リーにおいて知見を深める。ポーランドや山梨での国際古楽コンクール第1位、国際ヘンデルアリアコンクール第3位(米国)を始め数多く受賞。オラトリオやバロックオペラのソリストとして欧州各地で数多く出演し、A.マルコン、マーラ・ブニカ、アンサンブル・ジル・バシショワなど世界屈指の古楽演奏家、アンサンブルと数多く共演。瀧井レオナルド(リュート)とのデュオ《ヴォクス・ポエティカ》では精度の高い演奏で人気を集め。桜美林大学非常勤講師。

## Aiko Sone



### Mezzosoprano

#### 曾爾 愛子

横浜市出身。鹿児島国際大学短期大学部音楽科、同専攻科卒業。洗足学園音楽大学大学院音楽研究科修了。その後スイスに渡り、バーゼル・スコラ・カントルムにて Bachelor 及び Master を修了。

ルネサンスからバロック、ロマン派のドイツリートなど幅広い時代の作品をレパートリーとし、ソリストとしてまた声楽アンサンブルメンバーとしてヨーロッパ各地でのコンサートに参加、研鑽を積む。第28回鹿児島新人演奏会、第85回横浜新人演奏会出演。第32回国際古楽コンクール〈山梨〉ファイナリスト。これまでに声楽を川上勝功、ウーヴェ・ハイルマン、ゲルト・テュルク、ローザ・ドミングスの各氏に師事。

## Akinobu Ono



### Tenor

#### 大野 彰展

1989年愛知県生まれ。4歳よりピアノを始め、10歳から少年少女合唱団に所属し、幼少期より音楽に親しむ。愛知県立明和高等学校音楽科を卒業後、国立音楽大学音楽学部へ入学、及び同大学院修了。卒業後は師であり世界的な福音史家(エヴァンゲリスト)の歌い手でもあるゲルト・テュルク氏の推薦によりスイス・バーゼル・スコラ・カントルムへ学内奨学生を得て入学。バロック時代の音楽はもとより、中世・ルネサンス期の音楽から現代曲に至るまで、深く幅広い知識と経験を積む。Ensemble La Pedrina、Domus Artis Ensemble メンバー。第30回国際古楽コンクール〈山梨〉声楽部門最高位、Biagio Marini Wettbewerb 第2位(DomusArtis)。声楽を荒井嗣雄、下野昇、福井敬、ゲルト・テュルク、エヴリン・タブ、ローザ・ドミングスの各氏に師事。

## Kuchi Suganuma



### Recorder

#### 菅沼 起一

京都市出身。東京藝術大学音楽学部古楽科(リコーダー)を経て、同大学院修士課程(音楽学)を大学院アカンサス音楽賞を受賞して修了。同大学院博士後期を経て、バーゼル・スコラ・カントルム(スイス)音楽理論科を修了。現在フライブルク音楽大学(ドイツ)との共同博士課程に在籍。16, 17世紀の装飾技法「ディミニューション」により導入された当時の最小音価であるビスクローマ(32分音符)が作曲・記譜・演奏に与えた影響を扱った研究を行なっている他、スコラ・カントルムで記譜法の授業などを担当。リコーダー演奏と音楽学研究の二足の草鞋を履いた活動を行なっている。2016~2018年度、日本学術振興会特別研究員(DC1)。2019~20年度ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。2021年度、第12回日本学術振興会「育志賞」受賞(音楽学分野では4人目)。

## Mie Ito



### Harp

#### 伊藤 美恵

英国ギルドホール音楽院大学院古楽科に奨学生を得て入学し、在学中より数多くのアンサンブルやバロックオーケストラと共に演奏する。古楽ハープをアンドリュー・ローレンス=キング氏に師事。これまで通奏低音奏者として、キングス・カレッジ聖歌隊、エンシェント室内管弦楽團(AAM)、ロンドン・ヘンデルフェスティバル、エヌスク国際音楽祭、東京春音楽祭、北とぴあ国際音楽祭、声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」定期公演に出演している。演劇音楽では、劇団四季「恋に落ちたシェイクスピア」(笠松泰洋作曲)にバロックハープで参加。また、数少ないスペニッシュ・バロックハープ奏者としても活動を広げている。

### ◆会場へのアクセス

東京メトロ東西線「早稲田駅」出口2  
または3bより徒歩5分。

東京メトロ副都心線「西早稲田駅」より  
徒歩8分。

JR山手線・西武新宿線「高田馬場駅」より  
都バス「学02 早稲田正門行き」に乗車、2  
つ目の停留所「西早稲田」下車すぐ。

※駐車場はご利用いただけません。お車でお越しの方は近隣のコンパーキングをご利用ください。



### 【感染症対策に関するお願い】

■会場内では必ずマスクをご着用ください。■体調不良や37.5°以上の発熱がみられる場合はご入場いただけません。■検温や手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保、会場内の会話の自粛などにできる限りご協力いただきますよう、何卒お願い申し上げます。